

「相談支援部会」令和2年度後期活動報告について

1 開催日時

第52回相談支援部会	令和	2年	8月18日
第53回相談支援部会	令和	2年10月21日	
第54回相談支援部会	令和	2年12月23日	
第55回相談支援部会	令和	3年	2月17日

2 部会員

団体等名	氏名
刈谷市障害者支援センター	伊澤 紀明（部会長）
社会福祉法人 ひかりの家	山田 哲也
社会福祉法人 観寿々会	酒井 克朗
刈谷市社会福祉協議会	井上 真志
西三河南部西地域アドバイザー	大南 友幸

3 報告事項

(1) 第53回相談支援部会（令和2年10月21日開催）

ア 市内相談支援事業所における事業報告

各相談支援事業所が、7月から9月における相談件数や活動内容、個別の相談支援事例等について報告した。

イ 地域課題の検討について

これまでの各部会や連絡会で挙げた地域課題を整理し、検討課題の抽出を行った。その結果、地域課題研修会において挙げた刈谷市の相談支援体制の特徴について確認及び検討を行うこととなった。

刈谷市の相談支援体制の現状におけるメリットとデメリットを共有し、改善に向けて、市内の各相談支援事業所がどのように連携していくべきかを検討していくことを確認した。

ウ 地域生活支援拠点における緊急時対応プラン様式について

各相談支援事業所が地域生活支援拠点における相談支援事業所の役割及び地域生活支援拠点への事前登録の運用方法について共有し、地域生活支援拠点等検討部会で作成された緊急時対応プランの記載内容について検討を行った。

(2) 第54回相談支援部会（令和2年12月23日開催）

ア 相談支援体制の充実・強化等について

現在の相談支援体制が構築された経緯や近隣他市の相談支援の状況を分析し、刈谷市の相談支援体制の強みや弱みを整理した。加えて各事業所の運営状況や体制について共有した。

イ 地域生活支援拠点ガイドラインについて

地域生活支援拠点等検討部会で作成された地域生活支援拠点ガイドラインの内容を確認し、地域生活支援拠点への事前登録の具体的な手順について検証を行った。

(3) 第55回相談支援部会（令和3年2月17日開催）

ア 市内相談支援事業所における事業報告

各相談支援事業所が、10月から12月における相談件数や活動内容、個別の相談支援事例等について報告した。

イ 相談支援体制の充実・強化等について

第6期障害者福祉計画に掲載されている相談支援の実績や実施見込及び平成29年度～平成31年度の事業報告書の相談件数を確認し、今後の相談支援体制について検討した。

ウ 地域生活支援拠点等事業について

地域生活支援拠点等検討部会で作成された事業所向けガイドラインと利用者向けチラシを確認し、改めて地域生活支援拠点への事前登録の手順について検証した。今後、相談支援事業所が事前登録の勧奨を行うにあたり、各事業所間で情報共有を図り、連携して実施していくことの必要性について確認した。

4 令和2年度の目標に対する総括及び今後の検討課題

(1) 相談支援体制の充実・強化等及び地域課題について

令和2年度は、地域課題の中で優先的に検討すべき事項について検証し、相談支援体制の充実・強化等が挙げられた。現状の相談支援体制が構築された経緯、今後の相談支援件数等の見通し、近隣市の相談支援の状況を確認・検証することで、どのように相談支援体制を改善していくべきかについて、検討を行った。

相談支援事業所が新設されたことも踏まえ、今後も引き続き、よりよい相談支援体制への改善に向けた検討を行う。

(2) 地域生活支援拠点等事業における相談事業所の役割について

令和2年度は、地域生活支援拠点における相談支援事業所の役割を確認し、地域生活支援拠点等検討部会により作成された「緊急時対応プラン」や「地域生活支援拠点ガイドライン」の内容について相談支援事業所の立場で検証を行った。

今後は、地域生活支援拠点による支援を開始するにあたり、事前登録の勧奨について、事業所間で情報共有を図りながら実施することを確認した。